



【ここで遊ぼうっ！】

年中組での生活が始まり、1ヶ月が経とうとしています。新しい担任や保育室に緊張気味な子もいましたが、新しい遊具がうれしくて、目をきらきらさせて手に取って遊び始めたり、新しい担任や友達が気になって一緒に遊んだりして、少しずつ新しい生活にも慣れて安心して過ごすようになってきました。登園してすぐに“ここで遊びたいな”と遊び始められるように、ままごとコーナーにごちそうや鍋、皿などを並べたり、ミニカーの道を設定したりしています。登園した子どもたちは「ここわたしのおうち」「これやろうっ」とつぶやきながら家の中へ入って料理をしたり、目に付いたミニカーを動かしたりして遊び始めます。

ミニカーやプラレールなど、お気に入りの物が見付かってきた子どもたち。時には使いたいタイミングが友達と一緒にになり、「両方ないと連結できないんだもん！」「こっちの駅に止めたいの！」などと取り合いになることもあります。そんな時は、「AちゃんもBちゃんも使いたいんだよね。困ったね」「同じのがあるか先生探してみるよ！」と思いを受け止めたり気持ちが切り替わるような言葉を掛けたりしています。これからも“おもしろそう”“やってみたいな”と心を動かして遊び始めたり、お気に入りの遊びや遊具が見付かったりしていくように必要なものや場を用意したり、教師も一緒に楽しんだりしながら支えていきたいと思えます。

【自分でできる！】

少し気温が高い日には「暑いからスモック脱ぐ」と言って、自分でスモックを脱いで過ごしています。「袖はトンネルくぐってひっくり返しておこうね」「ハンカチ、ティッシュはズボンにお引越したね」と教師が言葉を掛けたり、子どもたちと一緒にいたりしていると、「自分でできる！」「ハンカチとティッシュ、お引越したよ」と自分でやってみようとしたり、自分でできたことをうれしく感じたりするようになってきました。また、弁当前におたより帳にシールを貼り始めました。「今日はどこにシールを貼るか分かるかな？」と言葉を掛けると、「今日はここだね」と指を差したり「昨日ここに貼ったからお隣だね」などとうれしそうに教師に話したりしています。お弁当の片付けや帰りの身支度など、自分だけでは難しいときもありますが、「先生手伝って」と困ったことがあったときは教師を頼ろうとする姿も見られます。これからも自分でやってみようとする姿を認めたり、教師が手伝ったりしながら身の回りのことを“自分でやろう”という気持ちをもって行えるようにしていきます。

♪こんな手遊びを楽しんでいます♪

(『ぐーちょきぱーでなにつくろう』のメロディーにのせて歌います)

あんぱん しょくぱん

あんぱん しょくぱん

クリームパン クリームパン

サンドウィッチ ドーナッツ

サンドウィッチ ドーナッツ

クロワッサン クロワッサン

一度歌った後に好きなパンを食べます。2回目以降は食べたパンのところは歌わずに振りだけします。子どもたちはみんなでパクパク食べることや、食べた後に歌わずに振りだけすることがお気に入りです。よかったらおうちでも楽しんでください。